

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

工事・保守を通じて、日本の大動脈と社会の発展に貢献する

受注工事高
589億円

完成工事高
669億円

② 中長期の経営戦略

1. 安全意識向上と働ける環境

社員は安全意識を常に高め、会社は教育を行い安心して働ける環境を実現

3. 一流の電設会社への改善

社員と会社で働きたくなる一流の電設会社とするための仕組みの改善を継続

2. 業務遂行能力の向上

社員は業務遂行能力を自ら向上する努力を行い、会社は教育と公平公正な評価を継続

4. 環境変化への対応

会社は取り巻く環境変化に柔軟に対応

③ 対処すべき課題

① 建設業界の構造的課題

- ・ 慢性的な人手不足への対応
- ・ 資材価格高騰と労務費・外注費上昇への対処
- ・ 物価高騰と景気変動への注視

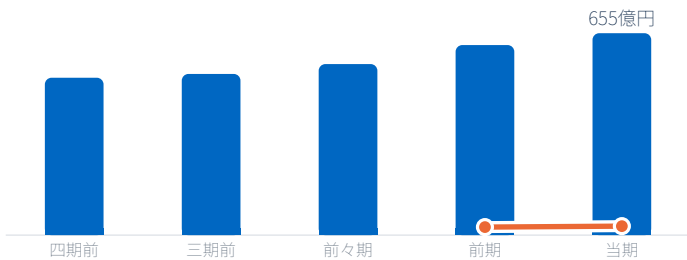
② 社員の能力開発

- ・ 業務遂行能力とマネジメント能力の育成が最優先課題
- ・ 継続的な教育施策の実施

面接で使えるポイント

- ・ 東海道新幹線・中央新幹線など日本の大動脈を支える工事に携わる社会貢献性
- ・ 安全最優先の社是のもと、安全文化の確立・維持・向上を企業活動の中核に据える経営姿勢
- ・ 2027年3月期に受注工事高589億円・完成工事高669億円を目標に、安全と利益の両立を実現する電設会社への成長戦略

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
新生テクノス株式会社(当社)及び子会社1社により
構成され

主力事業・セグメント

- ・建設業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
655億円

営業利益率
4.5%

財務健康度
49点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 54.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）

平均年齢
－（未開示）

平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

